

いちにのさんしん



日本医療機能評価機構
認定病院

原三信病院 広報誌

2015.7.1
No.52

特集

総合診療科
診断力、機動力で地域に貢献する

作品名：「志摩の黄昏（撮影地：福岡県糸島市岐志保養所）」 写真部 木村 政利

病院理念

病人のための病院

病院基本方針

- 一、質の高い医療の追求
- 一、居心地の良い環境の提供
- 一、心のこもったサービスの実践

CONTENTS

- トピックス・さんしんニュース……………1
- THEがんばる人「細胞検査士」……………2
- 特集「総合診療科～診断力、機動力で地域に貢献する～」……………3
- 栄養科だより・簡単★健康ストレッチ……………4
- 新・原三信「新棟 新着 情報 Vol.6」……………5
- お見舞いのマナー応用編・香椎原病院だより……………6

～新東館3階に「がん相談支援センター」を開設しました～

今や、日本人の2人に1人が生涯でがんになると言われ、慢性疾患としても捉えられています。診断や治療後も長かつきあう疾患で、半数は就労可能な20～69歳が占め、病名告知は当たり前となっています。患者さんは、突然のがんの診断宣告に始まり病状の理解も不十分なまま、治療の選択、準備そして治療開始と進まなければなりません。

私たちががん支援相談員は、患者さんや御家族の「体・疾患、心、暮らし」から生じる悩みや疑問、問題等を解決、軽減できるようチームでお手伝いさせていただきます。「今日病院でがんと言われたけど…」「病気のことや治療法について知りたい」「仕事や治療費・家族のことも心配」「緩和ケアって?」「セカンドオピニオンを受けるにはどうしたらいいの?」等、どのような内容でもお気軽に声をかけてください。場所は新東館3階です。分かり辛い場所ですので職員にお尋ねください。ご案内いたします。



受付時間 月～金 9:30～16:00
電話 092-291-3452(直通)

さんしんニュース SANSHIN NEWS

最近の
原三信病院の
動き

本館1階がリニューアルしました

旧内科外来の改修工事が終わり、6月15日に別館1階の整形外科外来と超音波検査室が病院玄関側に移転しました。これから、脳神経外科・脳神経内科外来も順次移転し、本館7階の生活習慣病外来・糖尿病科外来なども本館1階へ移転を予定しています。

新しい整形外科外来は待合フロアを広く確保し、ゆっくり座れるように改善しました。また診察室内環境も整え、放射線科や中央採血室により近くなりました。案内表示システムも導入し、モニターで受付番号を表示して診察室へお呼び出しいたします。

今後も改修計画が続き皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力の程よろしくお願いたします。



Q 細胞診検査とは？

A 私たちの身体は約60兆個の細胞から成り立っています。病気(がん・感染症など)になると、細胞の状態が変化します。その変化を見逃さず探し出し、診断するのが細胞診検査です。尿・痰・乳汁・腹水などの液体の中に落ちている細胞や、病変部に注射針を刺して採取した細胞、病変部を綿棒等でこすって採取した細胞などが対象になります。細胞診検査は、採取が比較的容易で患者さんの負担が少なく、繰り返し検査できるという利点があります。

Q 細胞検査士ってどんな仕事？

A 実際に顕微鏡で細胞を観察して、悪性・良性の判定や病変の推定、感染症の診断などを行っています。問題のある細胞が見つかった場合は、医師とディスカッションをして最終診断をします。この資格をもつ医師を細胞診専門医といい、私達細胞検査士は、細胞診専門医と共に日々の細胞診業務にあたっています。

「THE がんばる人」

細胞検査士

Q 細胞検査士として何か伝えたいことはありますか？

A 私たち細胞検査士が関わっている事の一つに、子宮頸がん検診があります。子宮頸がんはヒトパピローマウイルスを起因としたがんで、20～30代の若い女性にも増えている病気です。初期は出血や痛みなどの症状が殆どありませんが、検診を受けて細胞診検査をすることによって発見できます。早期発見をして適切な治療を行うことで防ぐことができるがんなので、20歳を過ぎたら定期的に子宮頸がん検診を受ける事をお勧めします。



顕微鏡で細胞を観察している様子

注意！

臨床検査科 主任
細胞検査士
加藤 致



臨床検査科
細胞検査士
長尾 絵理



総合診療科

～診断力、機動力で 地域に貢献する～

“総合診療科”と聞いてみなさんはどのような科を想像しますか？ 内科なの？心療内科なの？などの声が聞こえてきそうですが、総合診療科は総合内科とも呼ばれている内科です。主に専門に特化した診療を必要としない内科疾患全般の診療を行っております。“自分の症状”が何科で診てもらえるかわからない方、健康状態に不安のある方はいつでも御来院ください。必要な場合は適切な専門科への紹介も行います。不明熱、各種感染症を含めた発熱性疾患につきましては当科専門医が対応いたします。

原三信病院 総合診療科は現在4名のスタッフで診療にあたっています。内科新患外来は2015年4月よりリニューアルされ、平日は毎日午前8:00～12:00、午後13:00～16:00、土曜日は午前8:00～12:00（担当医制）受付しています。また、2014年9月より総合診療科病棟（南館2階）も開設されたことで、より細やかに迅速な対応が可能となりました。患者さんをはじめご家族、開業医の先生方を含め、地域に少しでも貢献できますよう診断力と機動力を生かした全人的診療を常に心がけています。外来精査、入院精査などいつでもお気軽に相談ください。どうぞこれからも原三信病院 総合診療科をよろしく願いいたします。



2階1病棟スタッフ



カンファレンス風景



ミーティング風景

このような症状が
現れた時は、
総合診療科へ

おもな対象疾患

■ 発熱性疾患・各種感染症

発熱、リンパの腫れ、かぜ症状や下痢など様々な発熱性疾患、感染症が疑われる方、不明熱など

■ 生活習慣病

高脂血症、高血圧症、糖尿病をはじめとした生活習慣病、高尿酸血症、肥満、脂肪肝などメタボリック症候群が気になる方

■ 健診で異常を指摘された方

■ むくみ、倦怠感、ふらつき、めまい、頭痛などでどの科にかかってよいか分からない方

■ 四肢の冷感やしびれが気になる方

■ 食欲不振、体重減少が気になる方

■ 健康相談、薬の相談など



総合診療科 チーム医療
部長 谷合 啓明
マネージャー 音嶋 智子

栄 養 科 だ よ り

栄養科
東 さやか



『空芯菜』 高温多湿の暖かい地域で栽培される、ビタミン・ミネラルが豊富な中国野菜です。夏バテ防止や疲労回復にも効果があります。にんにくやオイスターソースとの相性も良く、シンプルな油炒めも美味しく召し上がれます。

季節の
レシピ

空芯菜とパプリカの Pasta



栄養成分 (1人前)
エネルギー:620Kcal
カリウム:1,000mg
鉄:6.7mg 塩分:3.0g
食物繊維:4.6g

保存方法 茎の切り口がきれいなもの。葉や茎がみずみずしい緑で、全体にハリがあるもの。

選び方 しめらせた新聞紙に包み、冷蔵庫で保存

材 料 (2人分)

パスタ	150g	アンチョビ(缶詰50g入り)	
塩	大さじ1		1/2缶
ベーコン	40g	アンチョビ缶汁	1/2缶
空芯菜	1束	オリーブオイル	大さじ1
赤パプリカ	1/2個	鷹の爪	適量
にんにく	1かけ	パスタの茹で汁	200ml
		ブラックペッパー	適量

作り方

1. ベーコンは1cm幅、空芯菜は4cm幅、赤パプリカは短冊に切る。
2. アンチョビ・にんにくは細かくきざむ。 ※A アンチョビの缶汁とオリーブオイルを合わせておく。
3. たっぷりのお湯を沸かし、塩・パスタを入れる。茹で時間は指定時間よりも2分早めに取り上げる。
4. フライパンに、2/3量のAを入れて弱火で「2」を炒める。
5. 火力を中火にして、パスタの茹で汁100mlを加え鷹の爪・ベーコン・赤パプリカ・空芯菜の茎の部分炒める。
6. 空芯菜の葉を加え、残りのAとパスタの茹で汁を加えて炒める。最後にブラックペッパーをかけて、器に盛る。



簡単 ★ 健康ストレッチ



体幹のストレッチ

体幹は歩行などを行う上で要となる部分であり体幹の動きを担保しないと手足に負担が及び、疲れやすくなってしまいます。体幹の動きを作ることによって動きを軽快にし、動作負担を軽く出来ます。前回に続き、今回は、体幹のストレッチについて紹介したいと思います。

体をそらす運動



両手を組んで、息を吸いながら両手を挙げて、体をそらす。次に息を吐きながら、体をもとの位置に戻す。8~10回行います。

リハビリテーション科
科長 烏山 邦敏



背筋のストレッチ



両手を組んで、息を吐きながら両腕を膝と膝の間に入れ込む。次に息を吸いながら、体をもとの位置に戻す。8~10回行います。

体側のストレッチ



手で背もたれを持ち、息を吐きながら体を左へ回す。次に、息を吸いながら体をもとの位置に戻して、左と同様に息を吐きながら体を右へ回す。8~10回行います。



新・原三信

新棟

新着

情報

Vol.6

新東館 病棟のご紹介

●東4階病棟 ●東5階病棟

私たちの病棟は泌尿器科を専門に治療する病棟です。医師17名、看護師38名(排尿検査士8名)、看護助手5名、ナースエード1名、医師業務補助事務員1名で構成されています。当院泌尿器科は古い歴史と実績を持ち、泌尿器科における様々な症例に対応します。手術症例数も多く、全国から多くの患者さんが来られます。スタッフは先進医療に対応出来るよう、医師、他職種スタッフとチーム医療を深め、質の向上に努めています。泌尿器科特有の羞恥心に配慮出来、また患者さん、ご家族の気持ちに寄り添えるような、よりよい看護を目指しています。

どんなに忙しくても、笑顔とヤル気を忘れず、高いチームワークを発揮する病棟です。



看護部 科長 藤川 暢子



●東6階病棟

東6階病棟は、脳神経内科、呼吸器科の混合病棟です。脳神経内科では認知症、パーキンソン氏病、神経難病などの患者さん、呼吸器科では肺炎、COPD、肺癌などの患者さんが入院されており、急性期から慢性期に移行され在宅支援が必要な患者さんも多いです。

私たちは、患者さんとそのご家族に安心で安全な医療を受けていただき、退院し自宅へ帰られてからも安心して生活していただけるような支援をしたいと、医師、看護師、ナースエード(看護助手・クラーク)、多職種と協働し、チーム力を発揮しながら日々頑張っています。



看護部 科長 近藤 夕子



●東7階病棟

私たちは、循環器と糖尿病を専門に治療している病棟です。循環器医師6名、糖尿病医師1名、看護師21名(慢性心不全認定看護師1名、糖尿病療養指導士2名)、助手3名、ナースエード1名で構成されています。スタッフみんな笑顔を絶やさずチームワークを大切に、患者さんが安心・安全に治療に専念でき、1人1人に最適な看護が提供できるよう日々努めています。循環器内科は、24時間体制でカテーテルによる冠動脈、末梢血管治療、ペースメーカーの埋め込み術などの治療・検査を行っています。心臓病教室も実施しており、慢性心不全認定看護師による個別相談・指導も行っていますのでお問い合わせ下さい。糖尿病科は教育目的の患者さんには、医師・歯科医師・看護師・薬剤師・栄養士・検査技師と連携し専門性を活かして教室を実施しています。



看護部 科長 下釜 里美



●東8階病棟

血液内科は、貧血から白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫などの悪性疾患まで多彩な病気を取り扱います。免疫力が低下した方の感染を防止する為に、病棟全体は手術室レベル、個室はNASAレベルのクリーンな空調管理を行っています。今年度からは造血幹細胞移植すべての工程が当院で行えるようになり、安心の環境で、一貫した治療の提供が可能となりました。高度な医療、質の高い看護が提供できるよう、医師やがん化学療法認定看護師を中心に、勉強会やカンファレンス、学会発表などにも積極的に取り組んでいます。治療に関わるすべての医療スタッフが自己研鑽し、協力しあえるチームとして、FISHマインドと「恕」の精神を忘れずに患者さんと向かい合っていきたいと思っています。



看護部 副部長 宮崎 さとみ



お見舞いのマナー

応用編 2

もらってうれしいお見舞い品

今回は、定番ものではないけれど、もらうと便利でうれしい品々を紹介します。相手を気遣う気持ちが伝わるといいですね。

ちょっと高価な実用品

お見舞いにはうれしい実用品。少しランクアップしたものを選べば、さらに喜ばれます。

- 高保湿などの高級シートマスク(女性のスキンケア用品)
- やわらかい高級ティッシュ
- お取り寄せの佃煮(食事制限がない場合のみ)

リラックスグッズ

入院中は携帯やテレビを見ることが多く、目が疲れやすくなります。リラックスできるアイマスク、適度な重さが疲れた目に心地よいアイピローなどがおすすめ。また、同室の人のいびきが気になる場合は、耳栓が役に立ちます。

絵はがきと切手

普段はメールで用件を済ませていても、入院中なら礼状を書く時間があります。お見舞いの礼状用に絵はがきと切手のセットはいかがでしょう？ 入院中に礼状書きまで済ませられ、重宝されます。

家族への看病見舞い

入院が長期にわたると看病する家族も疲れます。家族への看病見舞いとして、折り詰めの弁当や帰宅後温めるだけで食べられるレトルト品の差し入れは、大変うれしいもの。普段自分では買わない料亭監修やホテルメイドのものであれば、一層喜ばれるでしょう。

面会時間 13:00~19:00

※左記時間以外のご面会はスタッフステーションへお申し出ください。尚、お子様連れの方はご遠慮ください。また血液内科病棟においては、面会制限があります。



KASHII HARA

香椎原病院だよっ

「事務課」のご紹介

香椎原病院入口を入って右側すぐに受付窓口があります。そこで受付、医事、総務、経理、購買などの業務を10名で担当しています。

入院中の患者様、ご家族様、ご利用者様が安心して過ごせるよう、そしてスタッフが気持ちよく働

くため、院内各部署とのコーディネーターとしても日々業務やお手伝いをしています。

病院には必ずしも明るい気持ちで来られている方ばかりではないと思います。そして事務課は皆様が最初と最後に通られる場所になります。香椎原病院の理念「手の暖かさの伝わる病院」とありますように、少しでも皆様が暖かく明るい気持ちになっていただくために、常に笑顔とあいさつを心がけていきたいと思っております。また年1回の病院祭を通じての地域の方々との関わり合いを大切に、これからも皆様の縁の下の力持ちとして支えられるように、日々努力してまいります。

香椎原病院 事務課
次長 矢野 元朗



＋ 病院及び関連施設のご案内

原三信病院



〒812-0033 福岡市博多区大博町1-8
 ☎092-291-3434 FAX092-291-3424
 URL <http://www.harasanshin.or.jp>
 ✉ info@harasanshin.or.jp



● 診療時間

月～金曜日 9:00～13:00 14:00～17:00
 土曜日 9:00～13:00

※日・祝祭日および8月15日・12月31日～1月3日はお休みです。但し、急患の患者さんは、
 救急外来にて診察いたします。また、12月30日は午前診療のみとなります。

● 診療科目

総合診療科 循環器科 消化器科 呼吸器科
 糖尿病科 外科 血液内科 腎臓内科
 脳神経内科 整形外科 脳神経外科 泌尿器科
 婦人科 放射線科 麻酔科 病理診断科
 睡眠呼吸障害センター 健康管理センター 歯科

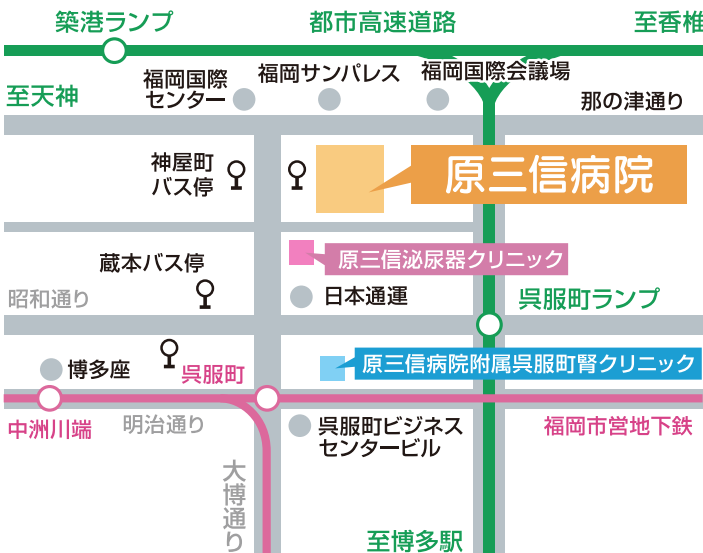


シャトルバスのご案内

原三信病院 ←→ 博多港 を
運行中。

患者さんはもちろん、ご家族の方や
 お見舞の方もご利用下さい。(無料)

※詳しくは病院内の時刻表を
 ご覧下さい。



香椎原病院



〒813-0011 福岡市東区香椎3-3-1
 ☎092-662-1333 FAX 092-662-1330
 URL <http://www.kashiihara.or.jp/>

● 診療時間 月～金曜日 9:00～13:00 14:00～17:00
 ● 診療科目 内科・リハビリテーション科・循環器内科



シャトルバスのご案内

香椎原病院 ←→ 千早駅 ←→

原三信病院 間を運行中。(無料)

	香椎原病院発	千早駅発	原三信病院箱	原三信病院発	千早駅発	香椎原病院箱
午前	9:30	-	10:00	10:10	10:35	10:40
	11:40	11:50	12:10	12:20	12:45	12:50
午後	13:40	13:50	14:10	14:20	14:45	15:00
	15:50	16:00	16:20	16:30	-	17:00

運休日: 日曜・祝日・年末年始

※時刻、路線は変更することがございます。詳しくは受付にてお尋ね下さい。

原三信病院附属 呉服町腎クリニック



〒812-0035 福岡市博多区中呉服町1-25
 ☎092-262-2828
 FAX 092-262-2853
 ✉ gofukumachi@harasanshin.or.jp

● 透析シフト
 月～土曜日 9:00～(昼透析)
 16:00～(夜透析)

※透析は週3回(月水金・火木土)の昼と夜の4シフトで行います。

● 診療内容 人工透析

原三信泌尿器クリニック



〒812-0034 福岡市博多区下呉服町2-13
 双和ビル2F
 ☎092-283-5121
 FAX 092-283-5131

● 診療時間
 月～金曜日 9:00～13:00
 14:00～17:00

● 診療科目 泌尿器科